

論文審査に係る手続き一覧(課程博士:3月)

事項	該当者	期日	備考
論文題目及び使用言語届の提出	出願者	～8月26日	「論文題目及び使用言語届(別紙様式)」を総研大担当係に提出する
予備審査出願	出願者	10月16日 ～10月末日	下記書類を紙媒体にて総研大担当係に提出する (提出部数:原本×1、写し×(審査委員数)) ※ホチキス留めはせず、クリップで留めてください。 ・「博士論文予備審査出願書」 ・審査出願論文草稿 ・その他関連する論文(投稿論文など)
予備審査委員の推薦 及び開催日時と会場の決定	指導教員	～10月末日	審査委員を推薦、開催日時と会場を決定し、総研大担当係に報告する (委員については、専攻委員会にて諮られ決定する) <予備審査委員> 専攻及び関連する専攻の教授、准教授、講師、助教5名以上で構成される。 指導教員が主査になることはできない。副指導教員が主査になることは可能。 (ただし、当該専門分野の教員等を加えることができる。)
予備審査開催	出願者 審査委員	11月1日 ～11月25日	
予備審査結果報告	主査	～11月25日	「博士論文予備審査報告書」を総研大担当係に提出する
本審査委員の推薦	指導教員 もしくは主査	～11月29日	推薦する審査委員を総研大担当係に報告する (その後、専攻委員会にて諮られ決定する) <本審査委員> 研究科所属の教授、准教授、講師、助教3名以上(うち2名以上は専攻に所属の教員)から構成される。指導教員が主査になることはできない。副指導教員が主査になることは可能。また、外部審査委員を含めることができる。
論文題目変更の連絡 (変更のある場合)	出願者	11月26日 ～11月29日	予備審査時の題目から変更のある場合、総研大担当係に連絡する
本審査出願	出願者	11月26日 ～12月10日	下記書類を紙媒体にて総研大担当係に提出する (提出部数:原本×1、写し×(審査委員数+1)) ※ホチキス留めはせず、クリップで留めてください。 ・「博士論文審査出願書(別紙様式1)」 ・「博士論文目録(別紙様式2)」 ・「博士論文要旨(別紙様式3)」 ・「履歴書(別紙様式4)」 ・学位申請論文 ・その他関連する論文(投稿論文など)
本審査開催日時・会場の決定	指導教員 もしくは主査	12月下旬	開催日時と会場を決定し、総研大担当係に報告する
本審査開催	出願者 審査委員	12月25日 ～2月初旬	
公開論文発表会	出願者 主査 指導教員	～2月初旬	
本審査結果報告	主査	～2月12日頃	「博士論文審査等報告書」を総研大担当係に提出する
専攻委員会での審議	主査	2月中旬	主査が本審査の結果を報告し、審議される
研究科教授会での審議	主査	2月下旬	主査が本審査の結果を報告し、審議される
学位記授与式	出願者 主査 指導教員	3月下旬	専攻長、主査、指導教員、学位授与者が出席
博士論文要旨及び審査結果要旨の 公表	主査	～4月末日	下記書類を総研大担当係に提出する ・「論文の要旨及び審査結果要旨の提出について(別紙様式1)」 ・「論文内容の要旨(別紙様式2)」 ・「博士論文の審査結果の要旨(別紙様式3)」
博士論文の最終提出及び公表	出願者	～6月末日	PDF形式の論文を含む下記書類を総研大担当係に提出する ・学位申請論文(PDF形式) ・「論文の提出について(別紙様式4)」 ・「総研大リポジトリシステム登録書(別紙様式5)」

※詳細な説明および各種様式につきましては、[こちらのページ](#)をご覧ください。